

# 「シェアヤ」AYA世代のがんとキャリアの経験談共有サービス

## 登壇者プロフィール



氏名: 山崎 美紗

所属: 産業能率大学  
経営学部 経営学科

産業能率大学経営学部経営学科に在籍。高校1年生(16)の時に脳腫瘍が見つかり、高校3年生まで治療や長期入院を経験。小学校時代、犬猫の殺処分問題を知り、社会問題解決に取り組むと決心。中学高校では、動物愛護団体のボランティアに参加し、非営利活動では持続的に社会問題を解決することは難しいと気づき、産業能率大学経営学部経営学科に入学。第8回健康医療ベンチャー大賞で準優勝、企業賞を受賞。

## 2.問題と背景

AYA世代のがん患者は自分の将来が不安。他にもAYA世代は学生は学生生活から離されて孤独になることや新成人の方は経済的に不安定で就職や出産、家庭などの多くの問題を抱えている。そんな中支援は薄い。

【図表1】AYA世代のがん患者の悩みランキング

	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~39歳
1位	自分の将来 61.9%	自分の将来 68.3%	自分の将来 61.3%	自分の将来 53.0%
2位	後遺症 44.4%	仕事 41.5%	仕事 51.6%	仕事 44.8%
3位	体力の維持 41.3%	不妊治療や生殖機能 41.5%	不妊治療や生殖機能 50.0%	家族の将来 36.6%
4位	学業 38.1%	経済的なこと 36.6%	診断・治療 30.6%	経済的なこと 36.1%
5位	不妊治療や生殖機能 34.9%	後遺症・合併症 31.7%	後遺症・合併症 30.6%	不妊治療や生殖機能 34.4%

参考)平成27~29年度厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)  
「総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究」(研究代表者:堀部敬三) AYA世代がん患者家族向け冊子「AYA」p10  
[https://eye-ken.jp/wp-content/uploads/2021/05/AYA\\_20210601.pdf](https://eye-ken.jp/wp-content/uploads/2021/05/AYA_20210601.pdf) 2023年9月17日閲覧

AYA世代のがんとキャリアの情報共有サービス「シェアヤ」はAYA世代のがんの悩みを解決させるサービスです。AYA世代とは15~39歳のことで進学、就職、結婚、育児等のライフイベントが充実する世代です。また、AYA世代の患者さんは毎年がんに罹患する方の全体の4%しかいません。

そんなAYA世代のがん治療や治療後のキャリア、生活についての情報は調べてもな

かなか出てきません。また、入院中の病棟でもAYA世代のがん患者数は少なく同じ年代でがんと闘っている仲間に出会うことは難しく孤独感を感じます。この2つの問題を解決させます。AYA世代のがん経験者が少しでも不安を軽減させ、少しでも希望を感じてもらえるようなサービスを提供します。

## 4.サービス内容

ブログサイトのような情報共有サイトを提供する。

PC、スマートフォンでも利用可能。

情報不足や孤独感を無くすために主に4つのサービスを設ける。

記事投稿

ブログのように治療や就職などの情報を書き細かく情報を知ることができ治療や将来への不安が軽減される。

質問機能

悩み事を同じAYA世代に相談して不安を軽減できる。

プロフィール共有

病歴、年齢、職歴等の情報入力が可能。同じ病気、年代、キャリアの人に出会えて自分は一人じゃないと心強くなる。

チャット機能

ユーザー同士チャットでもやり取り可能。同じ年代や同じ病気の方とお話して仲間をつくることや知りたいことを知ることが出来る。